

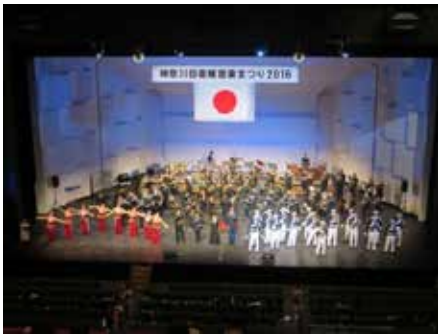
# 神奈川自衛隊音楽まつり2016

神奈川地方協力本部（本部長 松田 辰雄 1等海佐）は、3月6日（日）神奈川県民ホールにおいて神奈川自衛隊音楽まつり2016を支援した。

この催しは、神奈川自衛隊音楽まつり実行委員会が主催し、「自衛官等採用試験に合格をし、入隊・入校予定者を激励するための祝辞であり、かつ、来場された一般市民に広く音楽演奏を楽しんでいただく恒例行事」として行っているものである。

当日は、開始前から数多くの来場者が会場入口に並び、音楽演奏に心を弾ませている様子が伺えた。音楽演奏には、中部航空音楽隊、米陸軍軍楽隊、横須賀音楽隊、防衛大学校儀仗隊、県下の中学校である綾瀬市立綾北中学校のマーチングバンドが出演し、中盤での「先輩自衛官インタビュー」では、災害派遣等で活躍した隊員が入隊・入校予定者に対して激励を行った。最後のフィナーレで出演者は、一同がステージに上がり、大盛況のうちに終了した。

神奈川地本は、「今後も、積極的に広報し、地域の方々に、防衛省・自衛隊を理解していただくよう努めていく」としている。



神奈川自衛隊音楽まつり  
出演者が一同に介して



防衛大学校儀仗隊



先輩自衛官インタビューの様子

## 神奈川自衛隊音楽まつりレポート

神奈川地本カレッジ防衛モニター 神田 祥佳

3月6日、カレッジ防衛モニターの活動最後となる神奈川自衛隊音楽まつりに参加しました。また初めて運営側のお仕事もさせていただきました。少しでも自衛隊の方々とお仕事できたこと、とても嬉しく思います。

音楽まつりと言えば、カレッジ防衛モニターとして1月に武道館での自衛隊音楽まつりにも参加させていただいたのですが、今回の神奈川自衛隊音楽まつりではどのようなことをするのかその違いについても、とても興味がありました。実際に参加すると、この神奈川自衛隊音楽まつりは、入隊予定者の方のための激励会のようなものでした。この春から自衛隊に入隊することになった方の不安を取り除き、我が国を守る自衛隊という誇らしい道を選んだ入隊予定者の方に、先輩自衛官の方が直接声を届けたり希望を与える、そんな演奏会でした。仲間を大切に自衛隊の姿を改めて感じることができました。

この1年間、カレッジ防衛モニターとして自衛隊の活動に参加することができて、私の人生の中でこの上ない貴重な体験となりました。自衛隊という、国を守るために日々つらい訓練を乗り越える自衛隊の方々には、感謝してもしつこくせん。これからも、そんな自衛隊の方々に関わることができるよう、積極的に活動に参加したいです。